

(参 考)

被保険者証のカード化について (案)

被保険者証については、現在、紙で世帯単位に交付しているが、被保険者等の利便性等を図る観点から、次のように改め、平成13年4月1日から実施する。

1. 一人一枚のカード様式とする。
ただし、被保険者証の更新時期、保険者の財政状況を考慮し、当分の間、現行様式との併存を認める。
2. 被保険者証としての必要事項については、カード表面に記載する。
○被保険者カードへの記載事項
・被保険者（被扶養者）氏名、生年月日、被保険者証の記号番号等
3. カードの材質は限定しないが、ある程度耐久性を持つものを基本とする。
4. この様式により、高機能カード（ICカード等）を採用するかどうかは、保険者の任意とする。

○従来の世帯単位の様式に係る経過措置
(改正省令の附則に規定)

- ・ 保険者は、この省令による改正後の健康保険法施行規則第23条の規定にかかわらず、当分の間、この省令の改正前の健康保険法施行規則第23条に規定する様式による健康保険被保険者証を交付することができる。この場合において、同令の規定の適用については、なお従前の例による。